

京都染色美術協会
 会長 藤井 浩一
 広報 河合 洋平

「第 68 回 京都染色美術展」の開催について（お知らせ）

平素より、京都染色美術協会にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も「京都染色美術展」を開催いたします。

京都染色美術展は、京都最高峰の職人技「京友禅」「京鹿の子絞」「京繡」で創られた「きもの」の作品展です。

今年のテーマ展は『祝いのきもの』です。

第 61 回開催から続けておりました「振袖」から表現を拡大するかたちとなります。七五三や十三参りなどお子様向けのきものや振袖など、節目の祝いの際にお召いただくきもの展示となります。インクジェットでの染色が多くなりつつある昨今ですが、熟練した職人の手仕事による一点ものの作品を各事業所が力をこめて制作した作品を展示します。

また、特別展示といたしまして『次世代に伝えたい染色技術』と題した展示を行います。

京都の染色現場も職人の高齢化や後継者不足が顕著で、永年受け継がれてきた貴重な職人技術も存亡の危機に直面しています。多くの方にそういった技術をご覧いただき、この先の未来へ繋げていくきっかけの一つになれば、と思っています。

つきましては、「第 68 回 京都染色美術展」を下記のとおり開催いたしますので、お知らせ申し上げます。

記

日時 平成 30 年 3 月 15 日（金）～3 月 17 日（日）

10：00～17：00（最終日は入場 16:30 まで）

場所 京都文化博物館 6 階（京都市中京区三条通高倉東北角）

内容 『15 社の作り手による、京友禅・京鹿の子・京刺繡の作品展』

【テーマ展】祝いのきもの

【特別展示】次世代に伝えたい染色技術

【西陣手織協会の会員による手織の帯の展示】

主催 京都染色美術協会

共催 京都府・京都市

後援 京都商工会議所・京都市教育委員会・NHK 京都放送局・京都新聞・KBS 京都

協力 西陣手織協会

入場無料

京都染色美術協会とは

京都染色美術協会は、昭和 27 年に設立、発足されました。当時京都の最高峰と言われた染色作品を集めて第 1 回京都染色美術展を開催して以来 68 年間、公共の美術館でキモノの展覧会を継続して行っている団体です。

お問い合わせ

京都染色美術協会 広報担当 河合 洋平（株式会社多ち花）

電話 075-366-8505 携帯 090-2592-7979 E メール info@tachibana-kyoto.jp